

# 日本仏教総合研究学会 第17回大会プログラム

期 日 : 2018年12月9日(日)

大会会場 : 駒澤大学・駒澤キャンパス・1号館204教場

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

参加費 : 1,000円(当日、受付にてお支払いください。)

## 学術大会

会長挨拶 吉田 一彦(名古屋市立大) 10:20-10:30

### 研究報告(報告30分・質疑15分)

① 戦国期京都の土倉酒屋と法華宗信仰 10:30-11:15

長崎 健吾(東京大学大学院 博士課程)

② 日本天台が与えた趙宋天台への影響—源信問・知礼答『答日本国師二十七問』を中心に—

村上 明也(四天王寺大学) 11:15-12:00

(昼食休憩)

③ 日本古代における仏伝美術 13:00-13:45

田中 健一(文化庁)

④ 経蔵のなかの近世と近代—印刷技術の近代化と仏教知の変容— 13:45-14:30

引野 亨輔(千葉大学)

(休憩)

⑤ 深浦円覚寺(真言宗醍醐派)所蔵聖教について  
—醍醐寺関係書籍・修験道関係書籍を中心に— 14:40-15:25

渡辺 麻里子(弘前大学)

⑥ 近代日本における日蓮信仰の諸相—田中智学を起点として— 15:25-16:10

三輪 是法(身延山大学)

### 講演(講演50分)

救済システムとしての「死者供養」—宗教学の視点から— 16:25-17:15

池上 良正(駒澤大学)

### 総会

17:20-17:50

## 懇親会

懇親会会場 : 駒澤大学・3号館(種月館)1階・学生食堂

時間 : 18:00~20:00

懇親会会費 : 4,000円(当日、受付にてお支払いください。)

### 大会会場へのアクセス

東急田園都市線「駒澤大学」駅下車。  
「駒沢公園口」出口から徒歩約10分。

